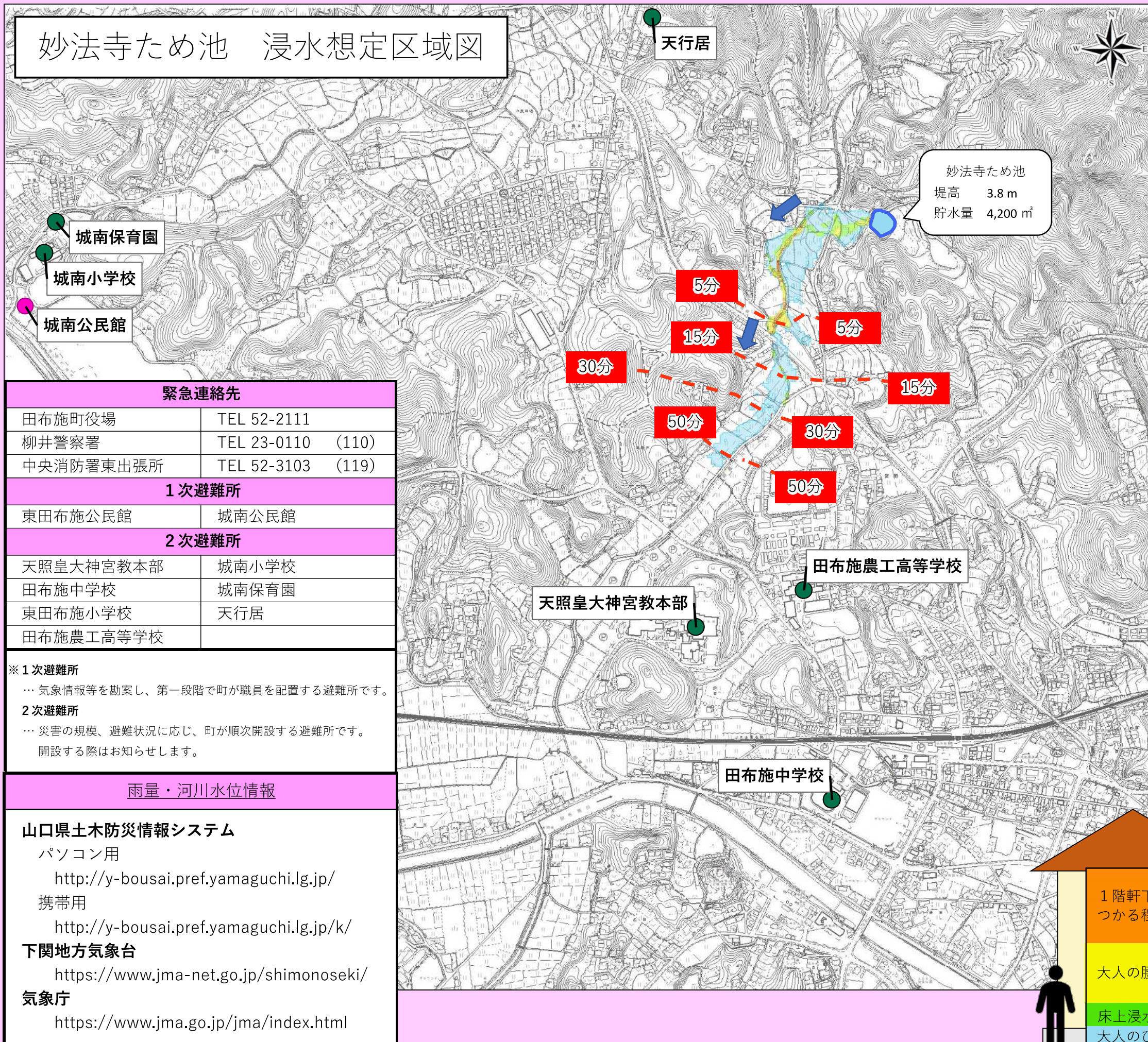


妙法寺ため池 浸水想定区域図

浸水予測の条件

この浸水想定区域は、ため池が決壊したときに水が流れ込む区域を表しています。異常な気象、洪水による地形条件等の変化や周辺の河川、水路のはん濫等を考慮していませんので、この浸水想定区域以外の周辺区域に想定以上の浸水が広がる可能性があります。

※ 状況に応じて適切に行動してください。



緊急連絡先

田布施町役場	TEL 52-2111
柳井警察署	TEL 23-0110 (110)
中央消防署東出張所	TEL 52-3103 (119)

1次避難所

東田布施公民館	城南公民館
---------	-------

2次避難所

天照皇大神宮教本部	城南小学校
田布施中学校	城南保育園
東田布施小学校	天行居
田布施農工高等学校	

※ 1次避難所
 … 気象情報等を勘案し、第一段階で町が職員を配置する避難所です。
 2次避難所
 … 災害の規模、避難状況に応じ、町が順次開設する避難所です。
 開設する際はお知らせします。

雨量・河川水位情報

山口県土木防災情報システム

パソコン用

<http://y-bousai.pref.yamaguchi.lg.jp/>

携帯用

<http://y-bousai.pref.yamaguchi.lg.jp/k/>

下関地方気象台

<https://www.jma-net.go.jp/shimonoseki/>

気象庁

<https://www.jma.go.jp/jma/index.html>

上流域の雨量や河川水位にもご注意ください。

凡例

● 1次避難所

● 2次避難所

■ ため池

浸水深

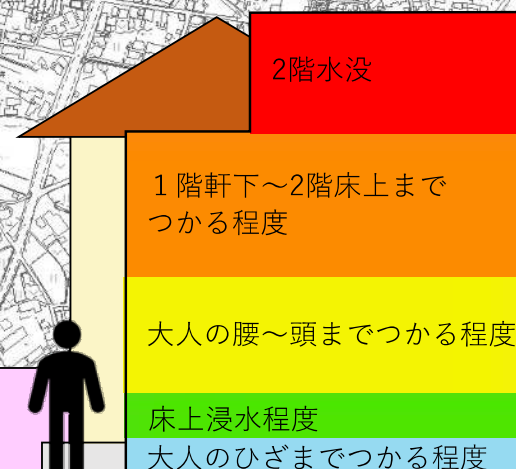
■ 5.0m以上

■ 2.0m～5.0m未満

■ 1.0m～2.0m未満

■ 0.5m～1.0m未満

■ 0.5m未満



0 125 250 500 メートル

妙法寺ため池ハザードマップ ～ 災害の未然防止のために～

ハザードマップについて

近年の集中豪雨により、ため池災害が発生しており、また災害に至らなくても非常に危険な状態になって、下流域の住民が避難を余儀なくされる事態が発生しています。

このハザードマップは、大雨等によりため池が決壊するといった最悪の事態を想定し、決壊による浸水被害想定と避難対策等の情報をわかりやすく住民の皆さんに提供することを目的に作成したものです。



写真：妙法寺ため池



写真：昭和60年 山口県内のため池決壊事例



雨の具合で危険度をチェックしましょう

<p>やや強い雨 (1時間に10～20mm) 地面からの跳ね返りで足下がぬれる。 雨の音で話がよく聞き取れない。</p>	<p>強い雨 (1時間に20～30mm) 地面一面に水たまりができる。 側溝・下水・小さな川があふれ、小規模の崖くずれが始まる。</p>
<p>激しい雨 (1時間に30～50mm) バケツをひっくりかえしたようにふる。 山崩れ・崖崩れが起きやすくなり危険地帯では避難の準備が必要。</p>	<p>非常に激しい雨 (1時間に50～80mm) 滝のようにふる。 都市部では地下室や地下街に雨水が流れ込む場合がある。 土石流などの多くの災害が発生する。</p>
<p>猛烈な雨 (1時間に80mm以上) 息苦しくなるような圧迫感がある。 恐怖を感じる。 雨による大規模な災害の発生するおそれが強く厳重な警戒が必要。</p>	<p>危険を感じたら すぐに避難を！</p>

わが家の防災メモ ～ 家族で話し合っって書き込みましょう～

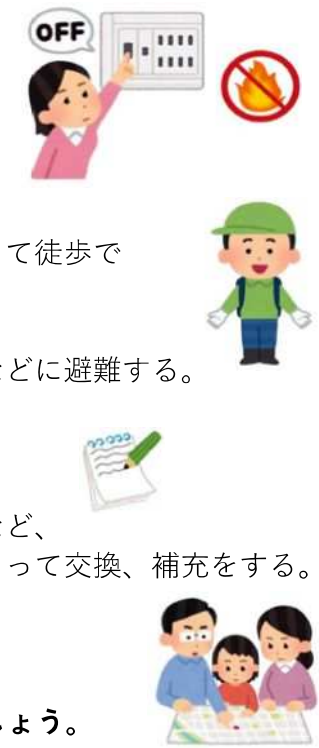
わが家の避難場所：	非常持ち出し品チェックリスト
家族の集合場所：	<input type="checkbox"/> 懐中電灯 (<input type="checkbox"/> 電池)
緊急時の連絡先：	<input type="checkbox"/> ろうそく (<input type="checkbox"/> マッチ)
家族の氏名	<input type="checkbox"/> 携帯ラジオ (<input type="checkbox"/> 電池)
生年月日	<input type="checkbox"/> 水
血液型	<input type="checkbox"/> 食料品 (<input type="checkbox"/> 缶きり等)
既往症	<input type="checkbox"/> 医薬品
携帯電話/会社・学校の連絡先	<input type="checkbox"/> 現金・貴重品
	<input type="checkbox"/> 衣類 (雨カッパ・下着類)

メモ

避難する時の注意事項

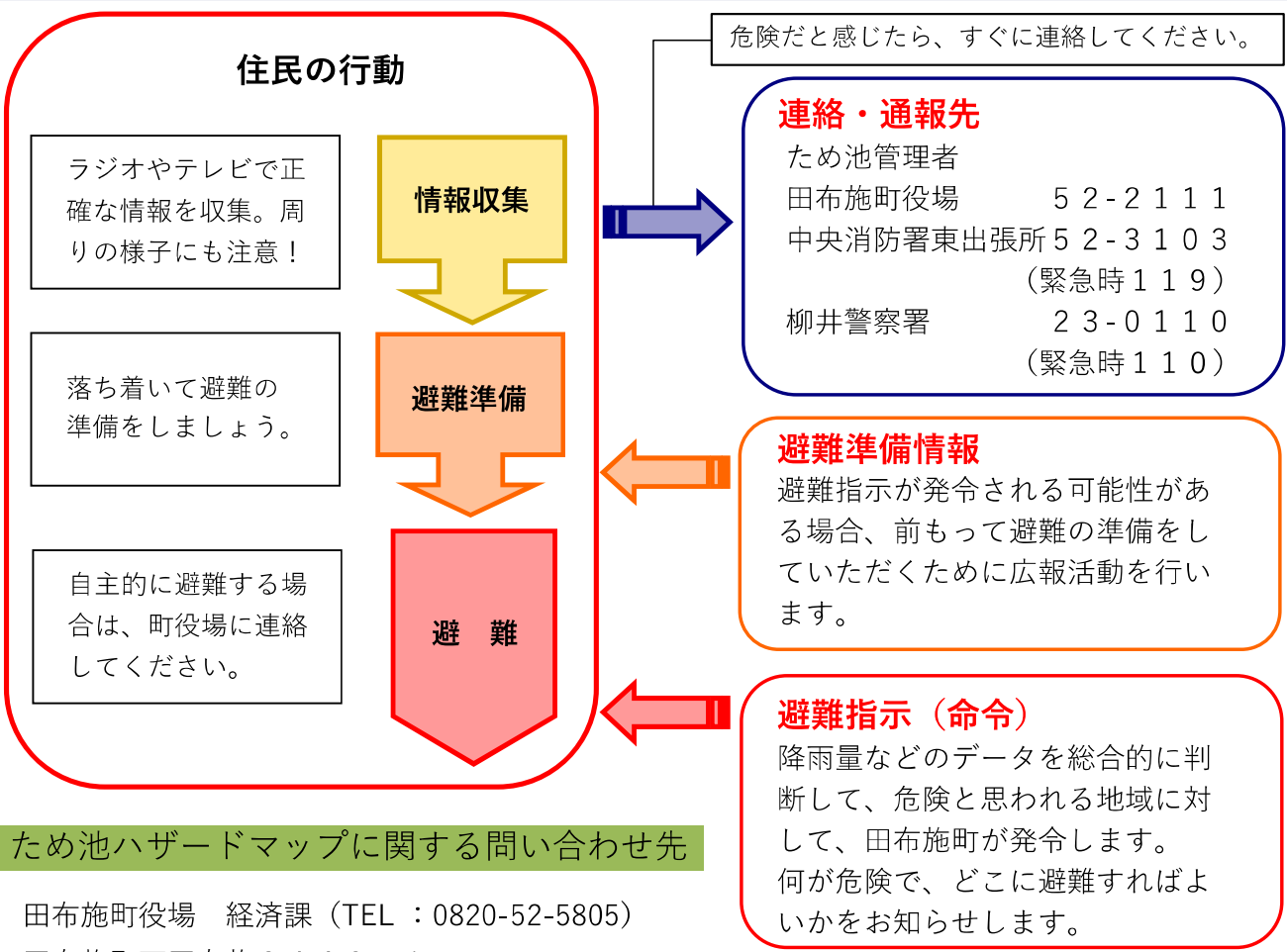
住み慣れた家でも、いざ避難しようとする慌ててしまいがちです。万が一のときに慌てないためにも、避難方法を考えておきましょう。

- 火の元（ガスコンロ、たばこ、ストーブ等）を確認、消火する。
 - 電気はブレーカーを落とす。電気製品はコンセントから抜く。
 - ガスは元栓とボンベのバルブを締める。戸締りを確認する。
- 避難するときは丈夫な靴、動きやすい服装で、安全な経路を歩いて徒歩で避難する。（車やオートバイは厳禁。）
- 避難勧告や避難指示を受けたら、速やかに指定された避難場所などに避難する。
- 外出中の家族がいる場合は、伝言メモ等を残しておく。
- 荷物は最小限の物にし、日頃から、非常持ち出し品、服、履物など、いつも取り出しやすい一定の場所に保管し、保存期間や季節によって交換、補充をする。
- わが家の避難場所を家族みんなで話し合っておく。



※ため池が決壊する恐れがあるときは、安全を確認した後に移動しましょう。

さあ避難！ そのときに…



ため池ハザードマップに関する問い合わせ先

田布施町役場 経済課 (TEL : 0820-52-5805)
田布施町下田布施 3 4 4 0 - 1